

忘れてませんか？

インプラントのメンテナンス



失った歯に代わる選択肢のひとつであるインプラント。

「よく噛める」「審美性が高い」と評判ではあるものの、「グラグラする」「抜けてしまった」というトラブルも耳にします。

こうしたトラブルを予防するには、歯科での定期的なメンテナンスと、高いレベルのセルフケアが欠かせません。インプラントをできるだけ長持ちさせるために大切なことをおさらいしましょう。

【インプラントに起こり得るトラブル】

人工歯が欠ける

大きな力がかかりやすい人工歯部分（上部構造）は特に壊れやすいです。

インプラントが抜ける

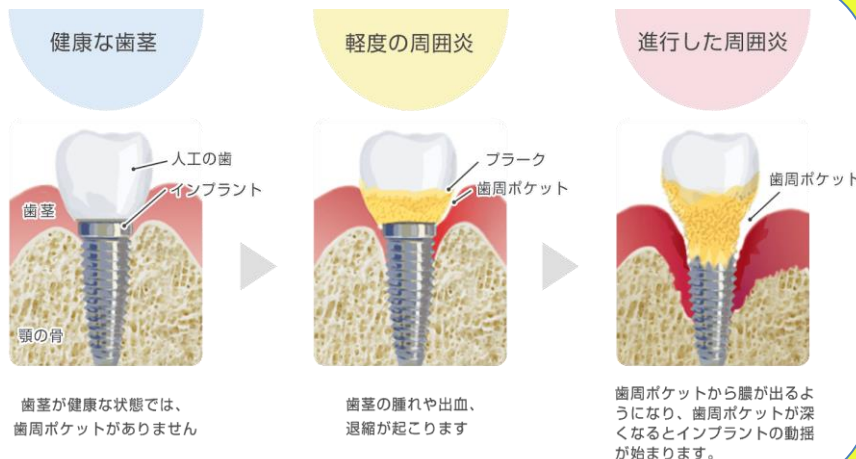
人工歯根（インプラント体）とあごの骨が剥離して、インプラントが抜けてしまう事もまれにあります。

歯茎やあごの骨が歯周病に

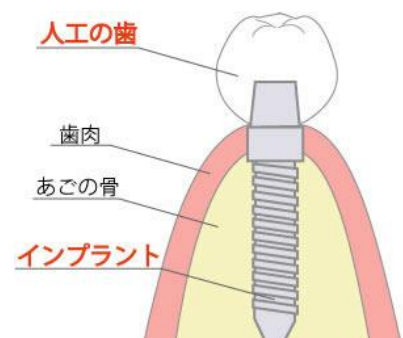
インプラントに付着した細菌が原因で、周囲の歯茎やあごの骨に炎症が起きる。いわゆる「インプラントの」歯周病。

パーツがゆるむ

過剰な力が生じた場合、連結パーツ（アバットメント）がゆるんだりすることも。



インプラントの構造



インプラントを長持ちさせるにはまずセルフケアのレベルアップです。

歯ブラシをしっかりと当てることにくわえ、インプラントのまわりのプラークを効率的に除去するためにデンタルフロスや歯間ブラシを併用しましょう。

その際に誤ってインプラントのまわりの歯茎を傷つけないように、あなたのインプラントの状態にあった使い方を歯科衛生士さんに教えてもらいましょう。

定期的にメンテナンスとクリーニングを受け、高いレベルのセルフケアでインプラントを長持ちさせましょう！